

第3回和漢医薬学会学術大会

会期：昭和61年(1986年)8月29日、30日

会場：学習院記念講堂（東京都豊島区目白）

大会長：織田 敏次（国立病院医療センター）

シンポジウムテーマ：

BRMと漢方、内分泌と漢方

第3回和漢医薬学会記録（和漢医薬学会誌3巻3号(1986)より）

シンポジウム

肝障害に及ぼす和漢薬およびその成分の影響

森澤 成司, 溝口 靖紘, 阪上 吉秀

免疫複合体, 補体系と和漢薬

丁 宗鉄, 山田 陽城, 大塚 恭男

慢性肝炎に対するグリチルリチン投与時の細胞性免疫の変動

日野 邦彦, 宮川 浩, 近藤 寿郎, 藤岡 高弘,
安田 清美, 梨子田行孝, 河野 俊彦, 下田 和美,
丹羽 寛文

VII型アレルギー反応に及ぼす和漢薬の影響

西依 健, 江田 昭英

漢方製剤とgonadal steroidogenesis

臼杵 憲, 岩崎 寛和, 宮川 創平, 重光 貞彦,
斎藤 正博, 岡根 真人, 楠美美知子, 川村 恵実,
塩田 正樹

温経湯と性機能

朝海 怜, 左雨 秀治, 岡本 良平

高プロラクチン血症を伴う排卵障害に対する芍薬甘草湯の効果

福島 峰子, 成田 章子, 一関 和子, 太田 博孝,
脇坂 昶

Saikosaponin の Glucocorticoid 作用増強の機序について

太田 康幸, 谷口 嘉康, 加藤 壽一